富山県花と緑の祭典2026

第54回

# 花と緑の大会

と　き　令和８年10月21日(水)
ところ　富山県民会館



復興の　願いをこめて　花うえる

標語　氷見市立比美乃江小学校６年　三輪　謙太
画　滑川市立寺家小学校６年　朝野　凛
令和８年度 花と緑のコンクール 最優秀賞

公益財団法人 花と緑の銀行

富山県花と緑の祭典2026

# 第54回 花と緑の大会次第


Ⅰ　開　会

Ⅱ　主催者（理事長）あいさつ

Ⅲ　花と緑の功労者表彰 …… 1～5

　1　富山県環境部門県土美化分野緑花功労表彰

　2　公益財団法人花と緑の銀行理事長表彰

Ⅳ　花と緑のコンクール表彰

　1　花と緑のポスター原画コンクール …… 6～8

　2　花と緑の標語コンクール …… 9

　3　富山県花のまちづくりコンクール

　⑴　プレミアム花壇…… 10～11

　⑵　一般花壇…… 12～13

　⑶　花の道…… 14～15

　⑷　学校花壇…… 16～17

Ⅴ　来賓祝辞

　富山県議会議長

Ⅵ　来賓紹介

Ⅶ　記念写真

（休　　憩）

Ⅷ　花と緑の講演会 …… 18～19

　演題　「最新の花のトレンドと近年の花市場の動向」

　講師　東京都中央卸売市場大田市場花き部

　株式会社 フラワーオークションジャパン

　鉢物本部外商課 係長　猪熊 美和 氏

Ⅸ　閉　会


※同時開催 令和８年度富山県花と緑のコンクール入賞作品及び花壇写真展示

# Ⅲ　花と緑の功労者表彰

## １　富山県環境部門県土美化分野緑花功労表彰

### 秋元　和行（小矢部市）

平成16年に「花と緑の銀行小矢部支店水島地方銀行」のグリーンキーパーに就任し、平成18年からは地域内の緑花団体「グリーン会」代表として、長年にわたり緑花活動に取り組み、花と緑の推進に大きく貢献している。

また、活動拠点である水島公民館に加え、水島保育所やスポーツセンター周辺の花壇やプランターの除草や水やり等の維持管理、新任グリーンキーパーへの技術指導やスキルアップなど、指導者のレベル向上、地域緑花、普及啓発にも貢献している。

### サルビアグループ（南砺市）

平成12年に開催した「2000年とやま国体（第55回国民体育大会）」を契機に設立され、活動拠点の宗守公民館を中心に、長年にわたり地域の緑花活動に取り組み、花と緑の推進に大きく貢献している。

また、花壇づくりやその維持管理を通じて地域住民との交流や地域コミュニティの活性化を図り、積極的に花壇コンクールへ参加し、優秀な成績を収めるなど、地域のモチベーション向上、地域緑花、普及啓発にも貢献している。

### 上堀駅を愛する会（富山市）

平成25年に上堀駅（大正10年開業の木造駅舎）の由緒ある建物、雰囲気の保存を目的に設立され、上堀駅周辺を中心に緑花活動や景観維持、環境づくりに取り組み、花と緑の推進に大きく貢献している。

また、緑花活動には富山地方鉄道の職員や、町内会などの地域住民にも参加を募り、花壇づくりや植え込み作業、駅周辺の美化活動等に取り組み、駅関係者や地域住民との交流、地域緑花、普及啓発にも貢献している。

## 2　公益財団法人花と緑の銀行理事長表彰

### 個人の部

### 斉木（さいき）　めぐみ（富山市）

平成16年から現在に至るまで、牧地方銀行のグリーンキーパーを22年にわたり務め、主な活動拠点である牧公民館の花壇で、多種にわたる花の植栽や維持管理を同地区の頭取･グリーンキーパーと協力して行い、花と緑に包まれた地域づくりに貢献している。

### 中田（なかだ）　博美（ひろみ）（富山市）

平成17年から現在に至るまで、文珠寺地方銀行の一員として21年にわたり務め、同地区の頭取やグリーンキーパーと連携し、花壇づくりへの親しみや関心を高める機会を提供して花と緑に包まれた地域づくりに貢献している。

### 杉浦（すぎうら）　利章（としあき）（高岡市）

大滝地方銀行の頭取として、大滝地区の各自治会に配布する花苗の育苗を先頭に立って行っている。地元だけでなく、福岡町全体の小学校や幼稚園で使用する花苗の育苗も担っており、旧福岡町の花と緑に包まれた地域づくりに多大な貢献をしている。

### 北世（きたせ）　はるゑ（高岡市）

平成16年から現在に至るまで20年以上にわたりグリーンキーパーを務めている。
二上公民館周辺花壇づくりにおいて、土の入替え、花苗の植込み、手入れ等に率先して取り組み、高岡環状線花壇の松葉菊花壇の除草、補植、管理に積極的に従事し、花と緑に包まれた地域づくりに貢献している。

### 南（みなみ）　糸穂子（しほこ）（高岡市）

平成16年に立野地方銀行のグリーンキーパーとして22年にわたり地域の緑化活動の中心的役割を担っている。活動拠点である立野栄町フラワーロードの活動には率先して参加すると共に、地域の女性会員のまとめ役として尽力してきており、現在も相談役として活躍している。

### 滝田（たきだ）　節子（せつこ）（高岡市）

平成17年にグリーンキーパーとなって以来、中田地区花と緑の推進協議会幹事として活躍され、中田地区の花壇であるかたらい花壇、あしつき公園花壇、いきものの里公園花壇の花壇づくり、水やり、除草と維持管理に携わり、花と緑に包まれた地域づくりに貢献している。

### 松本（まつもと）　喜代美（きよみ）（高岡市）

平成17年にグリーンキーパーとなって以来、中田地区花と緑の推進協議会幹事として活躍され、中田地区の花壇であるかたらい花壇、あしつき公園花壇、いきものの里公園花壇の花壇づくり、水やり、除草と維持管理に携わり、花と緑に包まれた地域づくりに貢献している。

### 矢野（やの）　常雄（つねお）（射水市）

平成25年から新湊フラワー愛好会塚原地方銀行のグリーンキーパーに就任､令和4年からは頭取に就任し、現在まで12年間にわたり、塚原地域の緑化推進者として花と緑の推進に多大な貢献をしている。

### 白石（しらいし）　文子（ふみこ）（射水市）

平成25年から小杉花作り同好会三ケ地方銀行のグリーンキーパーに就任し、現在まで13年間にわたり、花と緑の推進に多大な貢献をしている。小杉花作り同好会における歌の森運動公園西側広場花壇の管理につ

いても、率先して参加している。

## 麻生（あそう）　環（たまき）（射水市）

平成27年から大門なでしこ会浅井地方銀行グリーンキーパーに就任し、現在まで11年間にわたり、花と緑の推進に多大な貢献をしている。浅井きらりガーデンで花苗植え・草取り・水やりなど、地域を花と緑でいっぱいにする活動に尽力している。

## 松田（まつだ）　富子（とみこ）（射水市）

平成29年から大島地方銀行のグリーンキーパーに就任し、現在まで9年間にわたり、大島地域の緑化活動の推進に携わっている。

令和２年から大島地方銀行の会計を6年間務め、地域の活動に尽力している。

## 林（はやし）　民子（たみこ）（魚津市）

上中島地方銀行で平成23年から15年間グリーンキーパーとして活躍している。主に上中島コミュニティセンター花壇の植栽、維持管理に取り組んでおり、花の森・天神山ガーデンや出交差点花壇などの花壇においても活動し、長年にわたり地域の緑化活動に貢献している。

## 寺崎（てらさき）　紀美子（きみこ）（魚津市）

道下地方銀行で平成24年から14年間グリーンキーパーとして活躍している。

魚津駅前に「おもてなしフラワー」として設置しているプランター花壇やありそドーム前花壇など、道下地域花壇の植栽、維持管理に携わり、日々の潅水や除草などに精力的に取り組み、花と緑に満ちた彩りのある地域づくりに貢献している。

## 田中（たなか）　賢次（けんじ）（氷見市）

平成30年から8年にわたり、窪地方銀行のグリーンキーパーとして、柳田地区の緑化活動に尽力している。また、柳田活性化推進連絡会の代表として、柳田路傍花壇を管理し、毎年、市及び県花壇コンクールに応募するなど、緑花を通した地域づくりへの貢献が顕著である。

## 針木（はりき）　哲雄（てつお）（氷見市）

平成30年から8年にわたり、朝日丘2区地方銀行のグリーンキーパー、頭取として緑化活動に尽力している。また湊川環境美化推進協議会の代表として湊川河川敷に点在する16か所の花壇の整備、花苗の植栽等に尽力され、能登半島地震発生の際には、河川管理者との折衝等やパトロール等の実施を通じて、花と緑に包まれた地域づくりに貢献した。

## 村田（むらた）　典彦（のりひこ）（氷見市）

平成30年から8年にわたり、女良地方銀行のグリーンキーパーとして緑化活動に尽力している。プラグ苗11種のほか、アサガオ、ひまわりなど、四季折々で楽しめる花壇づくりを心掛け、花と緑に満ちた彩りのある地域づくりに貢献している。

## 松下（まつした）　正市（しょういち）（氷見市）

平成28年から10年にわたり、仏生寺地方銀行の頭取として緑化活動に尽力している。

約35種の花木を栽植しており、老人会と連携して花壇活動を展開し、花や緑と共に生き生きと暮らせる地域づくりに貢献している。

## 川岸（かわぎし）　忠毅（ただき）（滑川市）

平成18年に東加積地方銀行のグリーンキーパーに就任して以来、長きにわたり地域の花と緑の推進に貢献している。活動拠点である東加積地区公民館花壇などの活動に積極的に参加し、花と緑の普及活動を精力

的に続けている。

## 赤間（あかま）　啓子（けいこ）（滑川市）

平成22年に浜加積地方銀行のグリーンキーパーに就任して以来、永きにわたり地域の花と緑の推進に貢献している。

活動拠点である浜加積地区公民館花壇などの活動に積極的に参加し、花と緑の普及活動を精力的に続けている。

## 若田（わかた）　修（おさむ）（黒部市）

平成23年に前沢地方銀行のグリーンキーパーに就任して以来、現在に至るまで15年間の長きにわたりグリーンキーパーとして活躍している。

活動拠点である前沢カンナロードでの花壇の維持管理を通して、地域の緑化推進に貢献している。

## 大島（おおしま）　文子（ふみこ）（砺波市）

平成22年に出町地方銀行のグリーンキーパーに就任し、令和5年からは頭取として16年にわたり「ふれあい花壇」ほか3か所の花壇で土壌改良から花の管理に努めるなど、地域の緑花推進に寄与されている。砺波市花と緑のコンクール「私たちの夢花壇・花壇の部」において5回連続で最優秀賞を獲得するなど多数の入賞にも貢献しており、会員からの信頼も厚い。

## 小山（こやま）　良市（りょういち）（小矢部市）

平成15年から水島地方銀行の一員として現在に至るまで23年間の長きにわたり活躍している。平成21年から令和７年に退くまで16年間にわたり、地方銀行の運営・会計業務のほか、花壇のデザイン、花苗・球根や資材の手配など花壇づくりの全般を担当した。

近年は新しい会員を勧誘して26名のメンバーを確保するなど、花と緑の推進に貢献している。

## 塚本（つかもと）　泰子（やすこ）（小矢部市）

平成22年から正得地方銀行のグリーンキーパーとして16年間にわたり地域の緑化推進に携わっている。

花壇造成や研修会を積極的に企画し会員の資質向上に努め、地域の緑化推進の普及活動に尽力している。また、地域の子供たちと一緒に花苗の植え付けを行い、世代間交流や後継者の育成にも努めている。

## 稗田（ひえだ）　武（たけし）（小矢部市）

平成19年の頭取就任以来、東部小学校、東部公民館を活動拠点として子撫地方銀行の活動と拡大に努めてきた。中でも、活動拠点である東部小学校花壇では、平成21年以降、当時の学校長の賛意もあり、2年生と一緒に花植え体験を行っており、現在に至るまで18年間継続して実施している。また、この活動はケーブルテレビや地方新聞にも報道されることが多く、地域の緑花活動の周知と普及に大きな貢献をしている。

## 水越（みずこし）　富美代（とみよ）（小矢部市）

平成13年に松沢地方銀行のグリーンキーパーに就任して以来、20年以上にわたりクロスランド花壇の緑化に取り組んできている。

地域周辺の障がい者施設などの緑化にも率先して取り組み、花苗の育成、除草、花柄摘みなどの活動を通じて積極的に地域の花と緑の推進に貢献している。

## 院田（いんだ）　豊次郎（とよじろう）（南砺市）

平成21年に高瀬地方銀行のグリーンキーパー、平成31年からは頭取に就任して以来、17年にわたり地域の公園の花壇の作業に積極的に従事している。地域からの要請を受け、プランター植え込みの基礎から応用までの技術指導や、地域フェスティバル開催時の花壇の設営やデザインに関して専門的な知識と技術を提供するなど、地域の緑化推進に多大な貢献をしている。

## 山田　千代子（南砺市）

平成18年に大鋸屋地方銀行のグリーンキーパーとして活動し、20年にわたり地域の花と緑の推進に貢献している。

活動拠点である大鋸屋交流センター花壇で、土壌改良や花苗根付け、花壇の維持管理に熱心に取り組み、地域のコミュニケーションや親睦を図るように尽力している。

## 銅　光枝（南砺市）

平成25年に井波支所のグリーンキーパーに就任、以来13年にわたり地域の花と緑の推進に貢献している。活動拠点である井波小学校に近い八乙女花壇で、自ら育てた花苗を提供するとともに、花壇レイアウトの作成や管理作業を中心になって行い、地域の緑化活動に尽力している。

## 森田　由紀子（南砺市）

平成22年に福光地方銀行のグリーンキーパーに就任して以来、16年にわたり地域の花と緑の推進に貢献している。現在も花壇育成の他に花苗を多く育成し、天神町地区サロンを始め、多くの地域の団体に花苗を配布するとともに、子どもたちとも草木染めや花育てで、花や緑にふれあう機会を多く提供して地域の緑化推進に尽力している。

## 廣田　眞理子（上市町）

平成26年に上市支店のグリーンキーパーに就任して以来、12年にわたり地域の花と緑の推進に貢献している。活動拠点である「ふれあいガーデン」において、毎年、花苗配置のレイアウトの考案や土づくり、花苗の植え込み、水やりなど、会員に声を掛けながら積極的に管理を行い、上市支店の花壇造成に多大な貢献を果している。

## 田中　幸雄（立山町）

平成27年に高野地方銀行の頭取に就任して以来、11年にわたり地域の花と緑の推進に貢献している。

主に活動拠点である高野公民館の花壇において、土づくりから水やりや除草など日々積極的に管理を行い、見る人の癒しとなる場の提供を通じて地域の花と緑の推進に貢献している。

### 団体の部

## 認定こども園立正幼稚園（富山市）

長年にわたり園児と協力しながら園内花壇等の整備に取り組んでおり、令和６年度からは、ビワ、クヌギ、コナラ、ヤマボウシ、ライラック、沈丁花、月桂樹など多彩な樹木や花を植栽し、幼稚園内の緑化の推進と自然環境の充実に貢献している。

富山市の花いっぱいコンクールにも積極的に参加しており、優れた成績を収めている。

## 新庄北部第四町内会（富山市）

平成29年から長年にわたり宮成新中野新自治公民館の花壇造成を通じて、地域の花と緑の推進に貢献している。富山市の花いっぱいコンクールにも積極的に参加しており、優れた成績を収めている。

## 興南中学校教育後援会＆生徒会美化実践部（富山市）

興南中学校生徒会美化実践部を中心に、教職員、ＰＴＡ役員、教育後援会、自治振興会、地方銀行などの関係者が協力し、地域と学校が一体となった体制で、地域の活性化や緑化の推進に貢献している。

定期的に研修会を開催して技術の向上に努め、令和７年には富山県花のまちづくりコンクールでも最優秀賞を受賞するなど、花と緑の美化活動が高く評価されている。

# Ⅳ　花と緑のコンクール表彰

## 1　花と緑のポスター原画コンクール

### 最優秀賞



滑川市立寺家小学校６年
**朝野　凛**

### 優秀賞



高岡市立高陵小学校６年
**釣谷　あかり**

### 優秀賞



舟橋村立舟橋小学校３年
**吉田　芽生**

### 優秀賞



高岡市立木津小学校１年
**宮下　茉子**

### 優良賞



富山県立富山北部高等学校１年
**森永　真央**



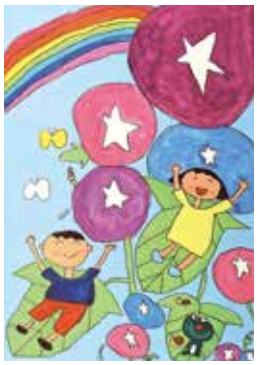
富山県立富山北部高等学校１年
**杉川　茉鈴**



富山市立鵜坂小学校４年
**沓掛　直**



富山市立大久保小学校６年
**浦野　竜乃介**



入善町立飯野小学校２年
**冨永　絢未**



氷見市立北部中学校３年
**酒井　里桜**

**総　　評**

今年は気候変動が激しく大変な夏でした。応募総数は多少減りましたが、元気な楽しい作品が集まりました。アイディアが素晴らしいもの、描写力が優れているもの色々で、審査には苦労させられました。

ポスターとして、という基本を踏まえて審査をいたしました。

**最優秀賞評**

最優秀賞を受賞された滑川市立寺家小学校６年の朝野凛さんの作品は、大変工夫の跡が見え、それでも迫力、爽やかさが失われず、特に白の使い方が全体を爽やかに見せ、子供たちをシルエットにしたのもよかったと思います。アイディア、描写ともに素晴らしい作品です。

（審査委員長　越谷なつみ）



## 佳　作



朝日町立さみさと小学校１年
**追分　結月**



富山市立宮野小学校１年
**竹内　華愛**



富山市立山田小学校１年
**藤田　桃子**



富山市立桜谷小学校１年
**坂上　詩織**



高岡市立成美小学校１年
**上野　杏珠**



黒部市立生地小学校２年
**菅原　健生**



高岡市立戸出東部小学校2年
**澤田　星奈**



氷見市立宮田小学校２年
**福田　優珠**



氷見市立窪小学校２年
**西川　雅**



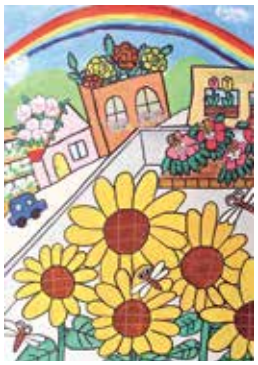
南砺市立福光中部小学校2年
**池田　凌生**



滑川市立北加積小学校３年
**中島　颯音**



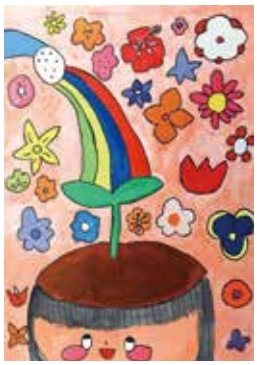
富山市立豊田小学校３年
**柳田　晃希**



高岡市立博労小学校３年
**林　心乃**



高岡市立博労小学校３年
**三屋　花奈**



高岡市立成美小学校３年
**川瀬　理子**



高岡市立戸出東部小学校３年
**野村　佳斗**



氷見市立比美乃江小学校３年
**玉置　琴音**



入善町立飯野小学校４年
**井田　琉里愛**



上市町立相ノ木小学校４年
**成瀬　綸香**



富山市立桜谷小学校４年
**村田　芽衣**

## 佳　作



富山市立豊田小学校５年
**尾近　心春**



富山市立鵜坂小学校５年
**林　彩空**



富山市立鵜坂小学校５年
**早瀬　杏**



射水市立作道小学校５年
**谷道　央鷹**



高岡市立木津小学校５年
**圓佛　みなみ**



氷見市立宮田小学校５年
**横田　祈李**



立山町立高野小学校６年
**デュラン　絵美**



南砺市立井波小学校６年
**今井　くるみ**



入善町立入善中学校１年
**藤田　莉世**



富山市立新庄中学校１年
**橋本　海里**



富山市立城山中学校１年
**奥　賢志郎**



射水市立小杉南中学校１年
**林　紗矢香**



富山市立岩瀬中学校２年
**板　柚葉**



高岡市立牧野中学校２年
**安田　柚月**



南砺市立吉江中学校２年
**大浦　光稀**



黒部市立明峰中学校３年
**菅　結貴**



氷見市立北部中学校３年
**谷畑　芽依**



砺波市立出町中学校３年
**宮西　眞胡仁**



南砺市立吉江中学校３年
**栗山　士憧**



南砺市立吉江中学校３年
**森　心奏**

# 2　花と緑の標語コンクール

**最優秀賞**

| | | |
|---|---|---|
| 復興の　願いをこめて　花うえる | 氷見市立比美乃江小学校 | 6年 **三輪　謙太** |

**優 秀 賞**

| | | |
|---|---|---|
| そだてたい　はなとみどりと　わたしのゆめ | 氷見市立十二町小学校 | 1年 **澤井美音里** |
| ありがとう　町を彩る　地域の花壇 | 射水市立新湊南部中学校 | 3年 **若木風多葉** |
| このおはな　ままにもみせたい　かえりみち | 氷見市立上庄小学校 | 1年 **ドゥル磨武** |

**優 良 賞**

| | | |
|---|---|---|
| つうがくろ　お花はぼくらの　みまもりたい | 朝日町立さみさと小学校 | 2年 **永井崚太郎** |
| 草花で　きせつを楽しむ　さんぽ道 | 氷見市立朝日丘小学校 | 3年 **江幡　満希** |
| 毎日の　水やり声かけ　花開く | 氷見市立上庄小学校 | 4年 **中居　愛心** |
| もう暑の中　きれいな花に　はげまされる | 氷見市立朝日丘小学校 | 6年 **布施　翔貴** |
| 花一輪　未来をかえる　小さな主役 | 氷見市立比美乃江小学校 | 6年 **山﨑　愛華** |
| 咲かせよう　花と笑顔を　この町に | 射水市立新湊南部中学校 | 3年 **河嶋　真愛** |

**佳　　作**

| | | |
|---|---|---|
| あさがおが　わたしをまってる　げつようび | 朝日町立さみさと小学校 | 1年 **追分　結月** |
| ありがとう　みまもる花たち　行ってきます | 氷見市立上庄小学校 | 2年 **粟屋　太陽** |
| 花を見て　やさしい気もち　めを出した | 氷見市立上庄小学校 | 2年 **堂田　祥矢** |
| ひまわりと　いっしょにのびる　わたしのゆめ | 氷見市立朝日丘小学校 | 3年 **杉田　柑南** |
| 声はずむ　里の花植え　え顔さく | 氷見市立西の杜学園 | 3年 **坂本　優奈** |
| いってきます！　そよぐ青葉に　深呼吸 | 氷見市立朝日丘小学校 | 4年 **守　　礼華** |
| 花いっぱい　町のキャンパス　美じゅつ館 | 氷見市立上庄小学校 | 4年 **粟屋　朝陽** |
| 育てるよ　花と緑と　やさしい心 | 朝日町立さみさと小学校 | 5年 **飯田　竜叶** |
| ねぇ聞いて　今日もお花と　内緒の話 | 朝日町立さみさと小学校 | 5年 **永井ひかる** |
| つくろうよ　花と緑の　あふれる世界 | 朝日町立あさひ野小学校 | 6年 **善田　佑樹** |
| つなげよう　君から始める　緑のバトン | 黒部市立清明中学校 | 2年 **南保　朱音** |
| 小さな芽　みんなで育てる　大きな未来 | 黒部市立清明中学校 | 2年 **吉田　稜太** |

**総　　評**



毎日の生活に安らぎやうるおい、元気などを与えてくれる花や緑の姿をとらえた作品が多く寄せられました。

日常の一場面から広がる小中学生の思いは、読む者をはっとさせてくれます。自分が心ひかれるものや事柄をよく見つめ、感じたことを口にし、それを耳で聞いて思いをめぐらすと伝えたいことがはっきりしてきます。自分の思いと重なる言葉も見つかります。また、日本語の表現力の豊かさや響きの美しさに気付くこともできます。

**最優秀賞評**

能登半島地震から2年半以上の月日が流れました。被災した地域の町並みは一変し、空き地も目立ちます。

最優秀賞を受賞した氷見市立比美乃江小学校6年三輪謙太さんの作品は、分かりやすい言葉で手短につづられたものです。災害に負けることなく前に進もうとする気持ちが、きっぱりとした表現から強く伝わってきます。味わい、口ずさむ人も応援したくなってきます。

（審査委員長　山本　晶）

## 3　富山県花のまちづくりコンクール

### (1)　プレミアム花壇

最 優 秀 賞



射水市 **小杉花作り同好会**

優 秀 賞



射水市 **市井コミュニティー花壇**



富山市 **寺﨑　啓乃**



入善町 **花と緑の銀行 入善支店椚山地方銀行**



砺波市 **東野尻花と緑の推進協議会**



小矢部市 **野ぎくの会**

## 優 良 賞



南砺市 **玉成花壇愛好会**



富山市 **興南中学校教育後援会＆生徒会美化実践部**

### 総　評

審査は、7月15日に行いました。

酷暑の中現地審査に行くと、夏の花々が彩り良く元気に咲き、葉の色も濃く、草勢が良く栽培管理が大変行き届いていることが分かりました。そこには適期播種、土づくり、品種選定と組み合わせ、適期植栽、潅水等、長年の経験や栽培管理技術やノウハウがあってのことと感じました。活動により、夏場でも花壇を通して地域との交流が工夫して行われていました。

わずかの差で最優秀賞を逃し優秀賞となった、「市井コミュニティー花壇」は花壇苗の選定、植え付け、潅水、除草などの管理作業に優れていました。寺﨑さんの花壇は、宿根草が多い自然風の花壇で昆虫が飛んでいました。また活動の場を富山ライトレールの乗り場近くのプランターの植栽など広げていらっしゃいました。「花と緑の銀行入善支店椚山地方銀行」の花壇は、雑草や花がら、枯れ葉等で堆肥を作り、2～3年で花壇に入れてリサイクルされSDGｓと活動費の軽減に努めていらっしゃいました。「東野尻花と緑の推進協議会」の花壇は、女性のグリーンキーパーさんが入られたためか、例年よりかわいい花壇になっていて親しみがもてました。「野ぎくの会」の花壇は約300mもあるのに、年間を通じて花が見られるように、植え付け、潅水、除草などの管理作業に大変な努力をされて、今年は新たに種ダンゴに挑戦しているとのことで、頭が下がる思いでした。

優良賞でしたが、「玉成花壇愛好会」は隣の敷地の関係で害虫をハサミ等で取り除いたりして無農薬で育てていらっしゃいました。「興南中学校教育後援会＆生徒会美化実践部」の花壇は、長さ72mもあり、ひまわりの間に皇帝ダリア（11月頃開花）が植えられ長い期間楽しめる花壇でした。土壌改良された区画は他の区画の花より大きく生き生きと育っていました。長い花壇なので一度に土壌改良はできないが計画・実施中とのこと。今後に期待したいです。

＊プレミアム花壇を参考にされる数多くの方に対して、「毒のない植物」「高温や乾燥に強い植物」「生態系に影響を及ぼさない植物」を選ぶことを意識して、お勧めできる植物を選んでいただきたいと思います。涼しげな星形の花を咲かせるイソトマなど、有毒植物が花壇に見受けられました。子供やペットが直接触れない場所に植栽し、作業の際ゴム手袋を着用し、枝葉の処理等取り扱いに注意が必要です。







### 最優秀賞評

射水市の「小杉花作り同好会」の花壇が5年連続最優秀賞を受賞しました。この花壇は、技術的な完成度はもちろんのこと、幼稚園児、デイサービス利用者などと連携し地域の皆さんのまとまりと努力の成果が結果として表れていました。計画の作成から花壇デザイン苗の選定はもちろん、植え付け、潅水、除草などの管理作業全般に、皆さんですばらしい花壇を造る意気込みが感じられました。ただ、健全に生育して見ごたえある植物の横で植え替えしてある苗がちらほら見受けられたこと、活動費のことなど、厳しい意見もありました。

（審査委員長　舘 睦美）

〈令和8年度花と緑のコンクール審査員〉

○第52回花と緑の標語コンクール

山本　晶　立田ひろみ　黒田　哲也　木原　和夫　滝口　明信　荒川　克弘

○第54回花と緑のポスター原画コンクール

越谷なつみ　米田　雪子　広井　優子　黒田　哲也　木原　和夫　滝口　明信　荒川　克弘

○第53回富山県花のまちづくりコンクール

舘　睦美　中田　政司　十二町　薫　野嶽　昌士　藤井　謙二　兼本　正　広井　優子　柴崎　英樹
前田　孝夫　石黒　哲也　大原　隆明　石崎　弥佳　伊藤　志朗　大島　晃　高橋　一臣　川﨑　弘美
橋本　匡史　滝口　明信　荒川　克弘　（順不同）

## (2) 一般花壇

### 最 優 秀 賞



射水市 **中太閤山コミュニティセンター**

### 優 秀 賞



富山市 **文京町公園愛護会**



小矢部市 **北蟹谷花と緑の友の会**



上市町 **花と緑の銀行上市支店**



砺波市 **東山見地区緑化推進協議会**



富山市 **上堀駅を愛する会**

## 優 良 賞



射水市 **浅井きらりガーデン**



高岡市 **高岡市立醍醐公民館 花と緑の推進部会**



入善町 **花と緑の銀行入善支店 飯野地方銀行**



南砺市 **高瀬花と緑**



南砺市 **東部コミュニティ花壇**

## 奨 励 賞



砺波市 **南般若花と緑の推進協議会**



氷見市 **余川ふれあい花壇**



朝日町 **朝日町文化体育センター**

## 努 力 賞



高岡市 **小勢緑化推進委員会**



魚津市 **みらパークコミュニティガーデン倶楽部**

### 総　　評







審査は７月30日、31日の２日間、県内16カ所の花壇で行いました。

今年は、５月以降平年に比べかなり高い気温で推移し、審査日直前には大雨に見舞われたにもかかわらず、色鮮やかで生育旺盛な花壇が多くみられ、これまでの徹底した土づくりや丁寧な灌水管理など、高度な栽培管理の賜物であると強く感じました。

近年、宿根草や花木が積極的に花壇に導入される一方で、一年草のコリウスやハゲイトウなどカラフルな色合いの品種が複数植えられたり、ヒポエステスなど耐暑性のある観葉植物が植えられたりするなど、花壇全体の色彩の豊富さに驚きました。また、上市町の花壇ではソーラーパネルのイルミネーションで花壇が装飾され、夜間も楽しんでもらいたいという発想に驚きました。こうした品目・品種に関する知識や花壇づくりを楽しむ個性的なアイデアが、魅力ある花壇づくりには必要不可欠だと感じました。

また、魚津市のみらパークコミュニティガーデン倶楽部では、親子参加・体験型の花壇づくりに取り組まれとても興味深いものがあり、今後の発展的な活動に期待しています。

### 最優秀賞評

最優秀賞を受賞されました射水市の「中太閤山コミュニティセンター」の花壇は、リニューアル３年目の比較的新しい花壇で、岩を配置したり土を盛るなど花壇に起伏や奥行きを設け、立体感と躍動感あふれる生き生きとした見ごたえのある花壇でした。植栽されている植物は宿根草も多く、全体的に花や葉の色・形、草姿が極めて豊富、かつ、バランスよく植えられ、調和がとれている中にあって迫力もあり圧倒されました。

また、花壇の枠からはみ出したペチュニアを剪定せずに、太い竹筒を何本も敷きつめてアスファルトに直接触れないよう保護するなど、植物への思いやりが強く感じられました。

（審査委員長　大島 晃）

## ⑶　花の道

### 最 優 秀 賞



富山市 **新庄北小学校＆地域団体**

### 優 秀 賞



砺波市 **太田福寿会**



砺波市 **高波花と緑の推進協議会**



高岡市 **立野栄町花づくり会**



富山市 **大沢野上大久保地区花いっぱいグループ**



南砺市 **東太美心安らぐ花の道**

## 優 良 賞



高岡市 **下伏間江地域環境保全委員会**



射水市 **フラワーロード土田自治会**



南砺市 **ふれあいグループ街道**

## 奨 励 賞



氷見市 **柳田活性化推進連絡会**

## 努 力 賞



魚津市 **かなんだん”ECO”Work on**

### 総　　評







植付後は比較的、平年並みの穏やかな気象条件でしたが、7月に入って酷暑が続き、水やり・肥培管理・花がらつみなどにとても苦労されたと思います。そんな中でも皆さんの花たちは昨年以上にしっかりと地に根を張り、空に向かって輝いていました。なによりも、皆さんの花の道が周囲の里山、田園、小川、海沿いの松、家並みらにとけ込み、その地にあたわったとても自然な風景を形づくっていました。羨ましい限りでした。

花好きな県内外の方々、そんな、もうあるのがしごく自然な花たちの地を是非、探訪・散策され、お世話されている皆さんと一時を過ごされてはいかがでしょう一名所旧跡とは別口の富山の一押しですよ。①小さなプランターで、あんなに鮮やか白いペチニュアをどうやって（射水・土田)、②ローズマリー・ガウラ、アガパンサス、こぼれ種のマツバボタンなど、手をかけず育つ草種をうまく使ってますね、バジルもグッド（高岡・下伏間江、富山・上大久保ら)、③背後の広い田んぼ法面、草刈り大変でしょう、緑のキャンパスに何か花描きしたくなりますね一（南砺･東太美良いところとか)、④90歳過ぎても頑張れる秘訣はなにけ、若い人も手伝ってほしいですよね（南砺・広安ら)・・などなど、話が弾むこと間違いありません。

審査の道中、県内有数の素晴らしい花の道であった地を訪れました。草付きとなっていました。地域の人口減少、やりたいことが多いご時世など、世の中の流れの一つの結果であり、逆らうことは至難と思います。ただ､少なくとも今､この時に県内各地で花に親しむ皆さんが“あと10年もデキンチャ”と10年後もボヤキながらも花と過ごしていただけたらなあと願っています。物心両面での各方面からのサポートあってのことですが…

### 最優秀賞評

富山市の「新庄北小学校＆地域団体」が２度目の最優秀賞となりました。小学校に沿った堤防を利用した、幅110cm、長さ123mの細長い花の道です。

代々の小学3年生が班に分かれ、デザインづくり、ベゴニア・サルビアなどの花苗づくり、毎日の水やりなどにはげみ、春の芝桜、ヒガンバナに始まり、夏の多彩な花たち、秋の真っ赤なコキアなど一年を通してお花たちと語らい、親しみ、友達になり、心豊かになっている「お花とお子さん達の楽園」です。

①班ごとの個性あふれるデザイン・活き活きとした生育に加え、全体を通して黄色いルドベキアが一体感を醸成し、さらに素晴らしいのは、②多彩な交流会、行事一芝桜を見る会、さつまいも掘り、123m花畑を見る会、写真コンテストなどを開催されている、お子さん達を囲む地域の皆さん一PTA、社会福祉協議会、花緑地方銀行などの知恵と実行力です。

地域のお子さん達を中心に据え、取り巻く大人たちが寄り添った花育・地域共生の組織づくりであり、花の地の存続に悩む各地の皆さんにとって大いに参考になると思います。探訪必見の地です。プレゼン上手な世話人の皆さんが歓迎してくれますよ――。

（審査委員長　石黒 哲也）

## (4)　学校花壇

### 最 優 秀 賞



黒部市 **石田小学校**

### 優 秀 賞



黒部市 **若栗小学校**



高岡市 **成美小学校**



射水市 **作道小学校**



富山市 **老田保育所**

## 優 良 賞



氷見市 **湖南小学校**



富山市 **船峅小学校**



射水市 **大江保育園**



高岡市 **南条小学校**

## 奨 励 賞



入善町 **飯野小学校**



黒部市 **宇奈月小学校**

## 努 力 賞



砺波市 **庄東小学校**

**総　　評** ※学校花壇には学校の他保育園・保育所も参加していますが、スペースの都合上呼称を学校に統一しています

学校花壇には、テーマやコンセプトが必要であり、花壇の形や植え方に「考えられたデザイン」があろう。もちろん子どもたちの意見が反映され、決定は子どもたちにゆだねることが大切である。花壇活動を進める上で、困ったことがあれば、地域の専門家(グリーンキーパー等)に相談して知恵を借りることを勧める。

実際の花壇作業(定植、水やり、除草、花がら摘み等)では、ペア学年や縦割り班を形成して全校児童が参加する工夫が見られた。水やりでは「スプリンクラー」を活用する学校も増えてきているが、水が行き届かないところがあるので注意してほしい。

特色ある事例として、プラグ苗の定植を取り入れた花壇づくりや、１年生生活科、３年生理科にも花壇が活用されている。また、秋の“花壇じまい”を学校行事に位置づけているところもある。学びや交流の場になっていることは、他の学校も今後、参考となるものである。

花壇活動の説明(プレゼンテーション)を子どもたちが行った学校が２校あった。子どもたちは自分自身の言葉で説明し、受け答えしてくれた。花壇活動の主役は、子どもたちであろう。しかし、長期間に渡る花壇活動では、子どもたちを支え、指導される花壇担当者を中心とした教職員の献身的な姿があり、頭が下がる思いである。今後も担当者の頑張りに期待するとともに、管理職をはじめ学校挙げての協力体制の強化に努めてほしい。







**最優秀賞評**

最優秀賞を受賞した「黒部市立石田小学校」の花壇は、色具合、高低の変化、咲き誇る花々の生育のよさが群を抜いていた。今年の花壇テーマは、「元気で楽しい石田っ子」。具体的には元気よく頑張る運動会をイメージしたものである。特に、紅白の玉入れや綱引きの綱がうまく表現されていた。太陽に向かい大輪のひまわりを中央に位置づけたことも効果的であった。色違いのマリーゴールドが植えられていた花壇も、中央部のクリーム色のマリーゴールドの背が高く、ほどよいボリューム感を醸し出していた。学年の花壇前にはネームプレートが設置され、花の名前を覚える配慮があった。防草効果をねらい「籾殻」を取り入れ、敷き詰めたこともよかった。

（審査委員長　前田 孝夫）

# Ⅷ　花と緑の講演会

## 「最新の花のトレンドと近年の花市場の動向」

東京都中央卸売市場大田市場花き部
株式会社 フラワーオークションジャパン

鉢物本部外商課　係長　猪熊　美和

### 1 市場動向（鉢物）

まず、生産の状況を確認してみましょう。

花きの販売農家は減少傾向が続いており、2020年における販売目的の農業経営体数は4.28万戸と、2000年に比べて約半数にまで減少しています。 また、生産者の高齢化も深刻で、花き・花木生産者の72％を60歳以上が占めており、後継者不足による廃業も相次いでいます。生産者の減少に伴い、従来通りの集荷ルートを維持できず、いわゆる「集荷難民」が生じる地域も出てきています。さらに、長引く猛暑の影響を受け、7月から9月中旬にかけての入荷量も減少しています。

一方で、買参人の働き方にも変化が見られます。以前はセリ前日の夕方に現物を見ながら相対取引を行ったり、セリ当日の早朝に商品を下見したりするのが一般的でした。しかし現在、フラワーオークションジャパン（FAJ）では市場に入荷する注文品以外の全商品に対して写真撮影を実施しています。これらの画像がウェブ上に公開されることで、現場で下見をしなくてもスマートフォン等で写真を確認して相対取引を行ったり、在宅でセリに参加したりすることが可能になっています。










【写真１】
ＦＡＪアプリの画面。
会員は携帯電話で相対可能。




【写真２】
カタログ販売。
先の注文まで取れるようになっている。

## 2 トレンド

【公園などの植栽・都市緑化】

公園などの植栽では、何と言っても「耐暑性」が強く求められています。種苗会社も猛暑の長期化や秋の訪れの遅れに対応した品種開発に力を注いでいます。

夏向けの植栽は、梅雨入り前に植え込んでしっかりと根付かせることが重要です。また、以前のように生産者が余剰苗を作らなくなっているため、大量に使用するものや必須の品種については、1年前からの委託生産を検討する必要が出てきました。

最近の傾向としては「ナチュラリスティックガーデン」が注目を集めており、宿根草と一年草を組み合わせた、ローメンテナンスで季節の移り変わりを感じる景観が好まれています。

さらに、新設される商業施設では観葉植物がふんだんに導入されており、都市における「緑のオアシス」としての役割が求められています。植物本体だけでなく、給水性プランターや保水性を高める土壌改良資材などの周辺商品も注目されています。



【写真3】ナチュラリスティックガーデン
●シンボルプロムナード公園 花の広場（東京）

【個人消費】

インテリアとして楽しめる室内の観葉植物や生活に取り入れやすいハーブ苗が人気を集めています。観葉植物だけでなく洋蘭やシクラメンについても、大型のものからコンパクトなサイズ感へと人気が移行しています。 また、室内での日照不足を補うLEDライトや、適切な水やり時期を目で確認できる水やりチェッカーなどの資材も需要が高まっています。

LEDライトは高価な観葉植物を枯らせないための対策として用いられることが多いですが、室内でハーブを育てる際にも非常に有効でおすすめです。さらに、光や水だけでなく「空気の循環（風）」も重要であることから、サーキュレーターなどの家電製品にも注目が集まっています。

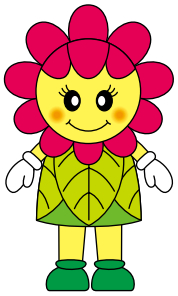
## 3 今後の展望

2027年には横浜で「GREEN×EXPO 2027（国際園芸博覧会）」の開催が予定されており、花や緑に対する社会的な関心が高まることが期待されています。 花市場は、生産者減少やコスト上昇という課題を抱えつつも、観葉植物を中心とした需要拡大により新たな成長機会を迎えています。今後は単に「植物そのものを売る」のではなく、「緑のある暮らしや体験」を提供することで価値を広げ、人々の生活や空間づくりにおける植物の役割が一層重要になっていくと考えています。

◆ 令和８年度

# 富山県花と緑のコンクール入賞作品展

≪第１回≫
と　き　令和８年12月８日(火)～12月23日(水)
ところ　富山県中央植物園 サンライトホール
≪第２回≫
と　き　令和９年２月19日(金)～２月28日(日)
ところ　富山市婦中町 フューチャーシティ ファボーレ



はなぴー

◆ 令和８年度

# 花とみどり・ふれあいフェア

と　き　令和９年２月27日(土)～２月28日(日)
ところ　富山市婦中町 フューチャーシティ ファボーレ








令和７年度 花とみどり・ふれあいフェア

公益財団法人 花と緑の銀行
〒939-2713　富山市婦中町上轡田42
TEL 076-466-2425　FAX 076-465-5923
https://www.bgtym.org/fgbank/

花と緑の銀行だより　241号
～ 第54回花と緑の大会大会誌 ～
発行日　令和8年(2026)10月